

## 不審な電話にご注意！

最近全道的に、個人情報聞き出そうとしたり、詐欺の予兆と思われる電話が掛かってきているとの情報が多数寄せられています。今回は、実際に掛かってきた電話の内容を紹介しますので、ご注意ください。

### ▶例1 家族の感染症罹患を告げ不安を煽る不審電話

保健所や胆振総合振興局の職員を名乗り、「あなたの家族がクラミジア等の性感染症にかかっているので、治療を受けて欲しい」といった内容の電話が非通知で掛かってきて、家族構成などの個人情報を聞き出そうとするそうです。

●道や保健所では、そのような内容の電話をすることはありません。また、非通知で電話を掛けることもありませんので、もしそのような電話が掛かってきた場合は、相手にせずに電話を切るようにしましょう。

### ▶例2 高額療養費の還付手続きを告げる不審電話

市町村や後期高齢者医療広域連合の職員を名乗り、「高額療養費が発生しており、書類を送ったが返信がないため連絡した。本日中にATMに行き手続きを行わなければもう受け取ることはできない」といった内容の電話が掛かって来るそうです。

●高額医療費や還付金の返還手続きでATMの操作が必要になることはありません。振り込め詐欺の可能性が非常に高いです。絶対に騙されないようにしましょう。

### ▶例3 電気契約の内容を聞き出す不審電話

北電や委託会社の職員を名乗り、「電気ご使用量のお知らせなどに記載されている内容を再確認させてください」と言って電力会社との契約内容を聞き出そうとするそうです。

●教えてしまうと、後日その内容を元にした他の電力会社への契約見直しや設備の調査・点検、機器の購入などへ勧誘される事例が多発しています。北電では、現在の契約内容を電話等で確認したり、電気設備の調査や機器の購入を勧誘することはありませんのでご注意ください。



### ●車上ねらいにも引き続き注意を！

毎年秋ごろより、苫小牧警察署管内では車上ねらいによる被害が多発する傾向にあります。被害の内容としては、自宅駐車場内（アパートなどの共同住宅を含む）での駐車中に窓ガラスが割られ、中に置きっ放しの財布やバッグなどが盗まれるケースが多数を占めています。帰宅した際は、自宅だからと油断せず、①窓から見える場所にバッグなど盗まれやすいものを置きっ放しにしない。②少しの時間でも必ず施錠する。③駐車場に人感センサーライトなどを取り付ける。などしっかり対策しましょう。また、不審な人物を見かけた際は警察署または最寄りの駐在所までご連絡ください。

不審者や不審車両を見かけたら  
警察署・最寄りの駐在所または役場総務課までご連絡を！

苫小牧警察署 ☎ 0144 ㊟ 0110 追分駐在所 ☎ ㊟ 2003

安平駐在所 ☎ ㊟ 2339 早来駐在所 ☎ ㊟ 2030

遠浅駐在所 ☎ ㊟ 2211 役場総務課 ☎ ㊟ 2511